

レンネットの強さの表記について

現在販売されているほとんどのレンネットには国際凝乳単位(IMCU/ml or mg)による表記がされていますが、海外のものでは純粋キモシン量とキモシン比率のみが書かれているものがあります。

例としては

ABIA BERTHELOT Special #300 sans bensoate

です。

このレンネットをネットで調べてみると

#300はキモシン量で、キモシンの含有比率は85%で、残りはペプシンであることがわかりました。

さらに調べてみると

純粋キモシン量がわかればIMCU値に換算することができるようです。

その式は

$$\text{IMCU} = \text{純粋キモシン量} \times \text{純粋キモシンの比活性}$$

です。

例にあるレンネットの純粋キモシン量は $300 \times 85\%$ です。

また、国際的には純粋キモシンの比活性はほぼ一定で、

純キモシン 1 mg \approx 600 IMCU

となるようです。

したがって、例に挙げたレンネットでは

$$(300 \times 85\%) \text{mg} / \ell \times 600 \text{IMCU} / \text{mg} = 153000 \text{IMCU} / \ell = 153 \text{IMCU} / \text{m} \ell$$

になります。

主にフランスやイタリアで販売されているものの表記に多いようです。